

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	慰霊巡拝事業		担当部局庁	社会・援護局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和51年度		担当課室	援護企画課外事室		山口 昌巳	
会計区分	一般会計		施策名	IV-8-2 戦没者の遺骨の帰還等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	平成23年度遺骨帰還等派遣費の国庫補助について (平成23年6月23日厚生労働省発社援0623第11号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	先の大戦において亡くなられた方すべての遺骨を収容することが事実上困難なことから、国の責務として、政府の行う遺骨帰還を補完し、戦没者遺族の慰藉を目的として、旧主要戦域等において政府職員及び戦没者遺族が戦没者を慰霊する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	先の大戦における旧主要戦域となった地域で、政府職員が戦没者遺族とともに戦没者の戦没地点付近や国が建立した海外戦没者慰霊碑を訪れて、現地追悼式などを行い戦没者の慰霊を行う(一部補助事業 補助率1/3)。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	91	84	54	50	57
		補正予算					
		繰越し等					
	計	91	84	54	50	57	
	執行額	78	87	50			
執行率(%)	86	104	93				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	慰霊巡拝参加者のうち「満足した」、「やや満足した」と答える者の割合			成果実績	-	91%	81%
			達成度	%	-	100%	85%
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	慰霊巡拝の実施数			活動実績 (当初見込み)	回	12	14 (13)
単位当たりコスト	4,545,454(円/回)		算出根拠	H23予算執行額50百万円/H23活動実績11回			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	遺骨帰還等旅費	8	9				
	遺骨帰還等庁費	17	22				
	遺骨帰還等派遣費補助金	24	26				
	計	50	57				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・国が実施する遺骨帰還事業を補完する戦没者慰霊事業として、国民のニーズが高く、優先度も高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	・国が実施する遺骨帰還事業を補完するものである。また、国の巡拝団が関係者の代表として、巡拝地域の全戦没者を対象とした合同追悼式を実施している。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	(随意契約の理由) ・事業に係る経費の一部について外国で契約したため。 ・なお、補助金の交付団体は公募により選定を行っている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	・事業の実績を踏まえ、必要な経費について毎年見直しを行っている。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	・補助対象者の範囲を定め適切に実施しており、負担関係は妥当である。
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	・事業実施にあたり必要なものだけに限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・概ね活動見込みどおり実施できている。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	・成果目標については、事業実施地域等が毎年異なることから、その達成状況について、経年の比較は困難であるが、参加遺族のアンケートや実施報告のを踏まえ、事業の実施方法等について改善を図っている。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	・当初見込みどおり実施できている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	-
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-
点検結果	引き続き必要な経費を精査し、適切な慰霊巡拝事業を実施していくこととする。 平成23年度より、可能な限り競争的な選定となるよう補助金の交付対象を公募により選定する方式へ改めている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き必要な予算措置に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	462	平成23年行政事業レビュー	420

【平成23年度実績額】

厚生労働省 50百万円

国内での支出

【随意契約】

A. 民間企業（7者） 4百万円

〔慰霊巡拝の実施に伴う添乗員経費、会場借上等〕

【補助金】

B. 財団法人日本遺族会 18百万円

〔国の慰霊巡拝に参加する遺族の取りまとめ及び参加遺族への旅費の補助〕

海外での支出

【随意契約】

C. 海外手配会社等（18者） 18百万円

〔海外での慰霊巡拝に使用するバス等の借料及び損料及び現地追悼式用品代等〕

D. 事務費 10百万円

〔慰霊巡拝にかかる旅費〕

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する）（単
位：百万円）

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)トップツアー			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	慰霊巡拝の実施にかかる添乗員経費等	2			
計		2	計		0
B.(財)日本遺族会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	慰霊巡拝に参加する遺族への旅費の補助	18			
計		18	計		0
C.(株)JTAインドネシア			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	バス、チャーター機借上料	4.5			
雑役務費	通訳、案内人代	0.5			
計		5	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)トップツアー	慰霊巡拝の実施にかかる添乗員経費等	2	随意契約	
2	(株)名鉄観光サービス	中国東北地区友好訪中団案内人雇上等	1	随意契約	
3	(株)タビックスジャパン町田支店	会場借上	1	随意契約	
4	(株)成田東急イン	会場借上	0.1	随意契約	
5	(株)成田国際空港	会場借上	0.1	随意契約	
6	(株)成田エクセルホテル東急	会場借上等	0.03	随意契約	
7	(株)東武ホテルマネジメント	会場借上	0.01	随意契約	
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本遺族会	参加遺族のとりまとめ及び旅費の補助	18		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	JTAインドネシア	バス、チャーター機借上料等	5	随意契約	
2	(株)MOツーリスト	バス等の借料及び損料等	4	随意契約	
3	(有)PNGジャパン	バス等の借料及び損料等	3	随意契約	
4	フレンドシップツアーズ&リゾートコーポレーション	バス等の借料及び損料等	3	随意契約	
5	ナタリートレーディング	バス等の借料及び損料等	1	随意契約	
6	ニューツアーインターナショナル	バス等の借料及び損料等	1	随意契約	
7	エクスプローラートラベル株式会社	バス等の借料及び損料等	1	随意契約	
8	アークツアー社	バス等の借料及び損料等	0.5	随意契約	
9	モンゴル国赤十字社	現地案内人雇上料等	0.05	随意契約	
10	ポタポヴァ. G. N	現地案内人雇上料等	0.05	随意契約	